

## やまがた観光地域づくり人材育成フォーラム 勉強会概要

### 講演1 テーマ

## 地域資源を最大限に活用、効果的効率的な集客を図るDMOを牽引する人材に期待すること

### 講師：和田 浩一 氏

国土交通省観光庁次長 兼 内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）



#### プロフィール

東京大学法学部卒業。1987年運輸省（現国土交通省）入省  
2005年国土交通省大臣官房人事課企画官  
2007年国土交通省航空局飛行場部関西空港・中部空港監理官  
2008年国土交通大臣秘書官  
2009年観光庁観光地域振興部観光資源課長  
2011年国土交通省大臣官房広報課長  
2012年国土交通省航空局航空ネットワーク部首都圏空港課長  
2015年国土交通省航空局航空ネットワーク部長  
2017年国土交通省航空局次長  
2018年7月より現職

### 講演2 テーマ

## DMOを核とした持続可能な観光地域づくりのあり方

### 講師：山下 真輝 氏

株式会社JTB総合研究所 コンサルティング事業部  
コンサルティング第五部長 首席研究員



#### プロフィール

1993年株式会社ジェイティービーに入社。観光を基軸とした地域活性化を進める地域交流プロジェクトをJTB全社で推進し、全国各地の観光振興に関わるプランニング・調査研究・旅行商品開発に従事。2017年にJTB本社日本版DMOサポート室長として全国各地のDMO形成に関わり、2018年4月より現職。内閣府地域活性化伝道師登録。

#### 主な要職・公職

内閣府 地域活性化伝道師（2014年～）  
スポーツ庁・スポーツツーリズム官民連携協議会 委員（2017年～）  
一般社団法人日本食文化観光推進機構 常務理事（2017年～）  
NPO法人越後妻有里山協働機構 理事（2014年～）  
DMO推進機構 理事（2017年～）  
福岡市宿泊税に関する検討委員会 委員（2018年）

## 講師：金井 昭彦 氏

国土交通省観光庁 審議官



### プロフィール

京都大学経済学部卒

1989年運輸省入省（国際運輸・観光局観光部企画課）

2005年国土交通省中部運輸局自動車交通部長

2007年国土交通省大臣官房総務課企画官（自動車交通局 併任）

2011年国土交通省大臣官房参事官（物流産業）

2013年国土交通省総合政策局物流政策課長

2014年国土交通省大臣官房参事官（税制）

2015年国土交通省航空局航空ネットワーク部首都圏空港課長

2017年国土交通省航空局総務課長

2018年7月より現職

## ワークショップ 全員参加のダイアログ（ワールドカフェ方式）

本フォーラム最大の特徴は、参加者全員での全体ダイアログを行うことです。一方的に聞き手になる受け身の講演でなく、参加者が感想や考えをアウトプットすることで参加意識が格段に高まります。多人数でも意見交換できる新しいコミュニケーション手法として最近注目されている「ワールドカフェ」方式を採用し、参加者の活発な意見交換を促進します。参加者は途中テーブルの移動を行い、多様な意見を共有する形で進行していきます。講師も傍観せずに、テーブルに入って参加者となります。

### ＜ワールドカフェとは＞

ワールドカフェとは、“カフェ”にいるようなリラックスした雰囲気の中、参加者が少人数に分かれたテーブルで自由に対話を行い、ときどき他のテーブルとメンバーをシャッフルしながら話し合いを発展させていくことです。相互理解を深め、集合知を創出していく組織開発の手法です。その考え方や方法論は世界中に普及し、ビジネスや市民活動、まちづくり、教育などさまざまな分野で活用が進められています。

### ＜ワールドカフェ方式の効果＞

#### ■効果①：自分の意見を言いやすい

カフェのようなリラックスできる空間で話しやすい環境で参加者が口を開きやすいという点がある。4～5人と少人数で距離が近く、話を聞いてもらいやすい環境で自分の素の意見を言いやすいという効果がある。

#### ■効果②：相手との繋がりを意識できる

自分の素直な意見を否定されず、尊重されるルールなので、より対話が活発になる効果がある。相手の意見を聞き、繋がりを意識しながら自分の意見を伝えられるので場の一体感を感じられる効果もある。

#### ■効果③：参加者全員の意見や知識が「集合知」として共有できる

途中でテーブルを交換するたびに、いろんな人達の意見を知ることができるという効果がある。テーブルでは少人数で話しているのに、多くの人との意見交換や知識の共有ができる。参加者全員の意見を知る「集合知」につながる。